# 就学・進級 引き継ぎシート 記入例

ぐりーんでの取り組みと、お子さんの成長の記録

株式会社ぐりーん
児童発達支援・放課後等デイサービス

この用紙は記入例です。お子さんの名前・内容はすべて架空のものです。

### この書類について(学校・園の先生へ)

- ぐりーんでの取り組みの記録から作成し、保護者の方が内容を確認・署名したうえで、保護者の方からお渡ししています。
- 記録の対象は、ぐりーんのタブレット教材で記録をとり始めてから作成日までの期間です(最長5年)。
- この書類は医療機関の診断書ではありません。ぐりーんでの様子をもとにした、関わり方の参考資料としてご覧ください。
- ぐりーんの事業所の中での様子です。場所や人が変わると、できることが変わる場合があります。

## 基本情報

| | | | |
|---|---|---|---|
| **お子さんの名前** | みどり ひなた | **作成日** | 令和9年2月〇日 |
| **引き継ぎ先** | 〇〇市立〇〇小学校(令和9年4月 入学予定) | | |
| **ぐりーんの利用** | 児童発達支援(週3回) | **事業所** | 株式会社ぐりーん 〇〇支店 |
| **記録の対象期間** | 令和7年2月10日(タブレット教材の記録開始)〜 作成日まで(約2年)/ 教材の実施 計 284回 | | |

## みどり ひなたさんのこと(ひとことで)

| | |
|---|---|
| **好きなこと** | 電車、ブロック、数を数えること、トランポリン |
| **得意なこと** | 決まった手順を覚えること。絵で見せると、すぐに理解できます。 |
| **苦手なこと** | 大きな音、急な予定の変更、負けること、待ち時間が長いこと |
| **安心できること** | 次にやることが絵で見えていること。イヤーマフ。 |

## この書類の見方

① **印(1〜5)**: 3〜4枚目の色のついた印は、そのことに取り組むときの支援の度合いの目安です(教材の正答と、職員の手助けの度合いから決めています)。

| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|
| 大きな支援で取り組む | 手を添えるとできる | 見本や声かけでできる | ときどき声かけするとできる | 自分でできる |

② **ステップ(1〜5)**: 教材のスキルごとに、やさしい順に5つの課題があります(中身の例は5枚目)。2枚目のグラフと4〜5枚目の「ステップ」は、どこまで進んでいるかを表します。①の印とは別のものです。

| | | | |
|---|---|---|---|
| **1枚目** | 基本情報(この用紙) | **5枚目** | 教材のスキルの段階の推移 |
| **2枚目** | 成長の推移(5つの領域・半年ごと) | **6枚目** | うまくいった関わり方・配慮してほしいこと |
| **3〜4枚目** | 領域ごとの、できること・支援があればできること | **7枚目** | 本人と保護者の願い・確認と署名 |

## 成長の推移(5つの領域・半年ごと) 記入例

みどり ひなた さん

各領域で取り組んだスキルが、5つのステップ(1枚目の②)のうちどこまで進んでいたかを表します(0〜5。記録開始時ははじめの約2か月、ほかはその時点までの約3か月の記録の平均)。例: 2.5 = 3つ目のステップに取り組み、半分ほどできている。棒が長いほど、上のステップに進んでいます。ステップが上がった直後は、課題が難しくなるため一時的に下がることがあります。「—」はその時期の記録が少ないところです。

| 領域 | 記録開始時 | 6か月後 | 1年後 | 1年6か月後 | 現在 |
|---|---|---|---|---|---|
| 健康・生活 | 0.9 | 1.8 | 2.7 | 3.5 | 4.2 |
| 運動・感覚 | 1.2 | 1.7 | 2.3 | 2.8 | 3.3 |
| 認知・行動 | 1.1 | 2.0 | 2.8 | 3.4 | 4.0 |
| 言語・コミュニケーション | 0.7 | 1.3 | 1.9 | 2.6 | 3.1 |
| 人間関係・社会性 | 0.4 | 0.9 | 1.5 | 2.1 | 2.7 |

## 教材の実施回数(領域別)

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| **健康・生活** | 62回 | **運動・感覚** | 71回 | **認知・行動** | 68回 |
| **言語・コミュニケーション** | 49回 | **人間関係・社会性** | 34回 | **合計** | **284回** |

## この期間の成長のまとめ

- **いちばん伸びたこと**: 身の回りのこと(トイレ・手洗い・着替え)と、数や文字の理解。手順を絵で見せると、自分で進められることが増えました。
- **ゆっくり伸びていること**: 友だちとのやりとり、気持ちをことばで伝えること。大人が間に入ると、順番や「かして」ができるようになってきました。
- **続けて支援があるとよいこと**: 予定の変更や負けたときの気持ちの切りかえ。前もって知らせることと、落ち着く場所があると立て直せます。

※ 数字は、ぐりーんの教材で取り組んだ課題の記録(職員の手助けの度合いを含む)から計算しています。お子さんの力そのものを測る検査の結果ではありません。

# 領域ごとの様子(1) 記入例

## 健康・生活

| | |
|---|---|
| **自分でできる** | 5 トイレに自分で行く　5 トイレのあと手を洗う　5 靴を履く・脱ぐ<br>4 上着を着る(前のファスナー以外) |
| **支援があればできる** | 3 トイレの後始末(手順の絵カードがあるとできる)<br>3 給食の準備・片付け(順番を絵で示すと進められる) |
| **まだ難しい** | 2 ボタンをとめる(大きいボタンは手を添えるとできる)　2 苦手な食べ物を一口試す |

## 運動・感覚

| | |
|---|---|
| **自分でできる** | 5 両足ジャンプ　5 マットの「かえるの足うち」　4 はさみで直線を切る |
| **支援があればできる** | 3 片足立ち5秒(見本があるとできる)　3 曲線を切る<br>3 えんぴつの持ち方(補助具を使うと安定する) |
| **まだ難しい** | 2 なわとび　1 大きな音のする場所に長くいること(イヤーマフで落ち着ける) |

## 認知・行動

| | |
|---|---|
| **自分でできる** | 5 1〜20を数える　5 ひらがなを読む(清音)<br>4 絵カードのスケジュールを見て次の活動に移る |
| **支援があればできる** | 3 10までのたし算(具体物があるとできる)<br>3 好きな遊びの終わりに切りかえる(タイマーと予告があるとできる) |
| **まだ難しい** | 2 急な予定の変更を受け入れる　2 ひらがなを書く(なぞり書きは3) |

### 言語・コミュニケーション

| | |
|---|---|
| **自分でできる** | 5 3語以上の文で話す(「電車 のりたい 今日」など)<br>4 簡単な質問(だれ・なに・どこ)に答える |
| **支援があればできる** | 3 「かして」「てつだって」を言う(大人が近くで促すとできる)<br>3 絵を見て、あったことを順に話す |
| **まだ難しい** | 2 困ったとき・嫌なときに、ことばで伝える(気持ちカードを指さすことはできる)<br>2 集団への一斉の指示を聞き取る(個別にもう一度伝えるとわかる) |

### 人間関係・社会性

| | |
|---|---|
| **自分でできる** | 4 あいさつをする(知っている大人に) 4 2〜3人で同じ遊びをする |
| **支援があればできる** | 3 順番を待つ(「次はひなたさん」と見える形で示すとできる)<br>3 ゲームで負けたあとに気持ちを立て直す(落ち着く場所で3分ほど) |
| **まだ難しい** | 2 初めての友だちに自分から話しかける 1 大人数での長い待ち時間 |

### この期間に「できる」に変わったこと(ステップの進み)

| できるようになったこと | 記録開始時 | 現在 | かかった期間・ポイント |
|---|---|---|---|
| トイレに自分で行く | ステップ1 | **ステップ5** | 約2年。時間を決めて誘い、手順の絵カードを使った |
| ひらがなを読む | — | **ステップ5** | 約2年。好きな電車の名前から読み始めた |
| スケジュールで次に移る | — | **ステップ4** | 約2年。写真→絵カードの順に変えた |
| ことばで要求を伝える | ステップ1 | **ステップ3** | 約1年6か月。好きな電車の話題から広げた |

## 教材のスキルの段階の推移 記入例

みどり ひなた さん

ぐりーんのタブレット教材で取り組んだ主なスキルです。数字は、その時点で「できた」になっていたステップです(各スキル5つ。同じ課題を3日以上、ヒントなしで8割以上でき、職員が確かめたとき。「—」はまだ「できた」のステップがないところ)。

| スキル | 記録開始時 | 6か月後 | 1年後 | 1年6か月後 | 現在 |
|---|---|---|---|---|---|
| トイレの手順 (健康・生活) | 1 | 2 | 3 | 4 | **5** |
| 着替え(上着) (健康・生活) | — | 1 | 2 | 3 | **4** |
| はさみ(直線→曲線) (運動・感覚) | 1 | 2 | 3 | 3 | **4** |
| 片足立ち・バランス (運動・感覚) | — | 1 | 1 | 2 | **3** |
| 数(数える→たし算) (認知・行動) | 1 | 2 | 3 | 3 | **4** |
| ひらがな(読む) (認知・行動) | — | 2 | 3 | 4 | **5** |
| スケジュールで切りかえ (認知・行動) | — | 1 | 2 | 3 | **4** |
| ことばで要求を伝える (言語・コミュニケーション) | 1 | 1 | 2 | 3 | **3** |
| 気持ちを伝える(カード) (言語・コミュニケーション) | — | 1 | 1 | 2 | **3** |
| 順番を待つ (人間関係・社会性) | — | 1 | 2 | 2 | **3** |
| 負けたときの立て直し (人間関係・社会性) | — | — | 1 | 2 | **3** |

### 5つのステップの中身(例: トイレの手順)

| | |
|---|---|
| **ステップ1** | 大人と一緒にトイレへ行き、座る |
| **ステップ2** | 声かけでトイレへ行き、ズボンを下ろす |
| **ステップ3** | 絵カードを見ながら、流す・手を洗うまでできる |
| **ステップ4** | 時間になると、声かけでトイレへ行き一通りできる |
| **ステップ5** | 自分で気づいてトイレへ行き、一通りできる |

※ スキルの名前とステップの中身は、教材の記録から自動で入ります。

## うまくいった関わり方・配慮してほしいこと 記入例



### うまくいった関わり方

- **先に見せる**: その日の流れを絵カードで並べて見せると、安心して取り組めます。
- **終わりを予告する**:「あと5分」「タイマーが鳴ったらおしまい」と前もって伝えると、切りかえやすくなります。
- **短く、1つずつ伝える**:「手を洗おう」→終わったら次、の順が伝わりやすいです。
- **できたらすぐ認める**: できた直後に「できたね」と短く伝えると、次もやろうとします。
- **好きなものを入口に**: 電車の絵や数を使うと、苦手な課題にも取り組みやすくなります。

### 配慮してほしいこと

| | |
|---|---|
| **音** | 大きな音(放送・ピストル・大勢の声)が苦手です。イヤーマフを使うと落ち着けます。 |
| **予定の変更** | 急な変更で泣いてしまうことがあります。わかった時点で、絵や文字で伝えてもらえると助かります。 |
| **負けたとき** | 泣いたり、その場を離れたりすることがあります。落ち着ける場所で3分ほど過ごすと、戻ってこられます。 |
| **一斉の指示** | 全体への指示だけでは伝わりにくいことがあります。個別にもう一度伝えてもらえると動けます。 |
| **食事** | 初めての食べ物は警戒します。無理に勧めず、見る・においをかぐ所から始めるとよいです。 |

### 困ったときのサイン

- 耳をふさぐ、同じことばをくり返す、その場で固まる
- このサインが出たら、声をかける前に、少し静かな場所へ誘ってもらえると落ち着きやすいです。

## 本人と保護者の願い・確認と署名 記入例

みどり ひなた さん

### 本人の願い

- 小学校でも電車の本を読みたい
- 友だちと鬼ごっこをしたい

### 保護者の願い

- 困ったときに、先生に「てつだって」と伝えられるようになってほしい
- 給食の準備や片付けを、まわりの子と一緒にしてほしい
- 予定が変わったときも、落ち着いて過ごしてほしい

## ぐりーんからひとこと

ひなたさんは、やることがわかると、とても粘り強く取り組めるお子さんです。新しい環境では最初に戸惑うこともあると思いますが、見通しを持てるように関わっていただくことで、少しずつ力を発揮してくれると思います。

## 保護者の確認

☐ この書類の内容を確認しました。
☐ この書類を、引き継ぎ先(1枚目の学校・園)へ、保護者から渡すことに同意します。
※ ぐりーんから引き継ぎ先へ直接お送りすることはありません。

| | |
|---|---|
| **確認日** | 令和　　年　　月　　日 |
| **保護者の署名** | |

## 作成した事業所

| | |
|---|---|
| **事業所** | 株式会社ぐりーん ○○支店(児童発達支援) |
| **住所・電話** | 奈良県○○市○○　電話 0743-62-7557 |
| **引き継ぎ先の先生へ** | 内容についてご質問がある場合は、保護者の方を通じてご連絡ください。 |